



福島県における被災歴史資料の救出事業と自然災害史の再構築に関する調査研究

阿部浩一、菊地芳朗(社会・歴史学系)

研究目的

2010年11月に(財)福島県文化振興事業団、福島県立博物館、福島県史学会とともに、本学も呼びかけ人として発足に関わった「ふくしま歴史資料保存ネットワーク」(略称:ふくしま史料ネット)と協力しながら、3・11の大震災後に被災した歴史資料の救出と保全活動を推進する。これにより、地域社会の大切な文化的基盤、心のよりどころでもある歴史資料の保全に積極的に貢献するばかりでなく、今後は自然災害史資料の収集と研究を含めた、長期間にわたる全県的な歴史資料の現況調査についても、関係諸機関・自治体との協力のもとに推進していくつもりである。

県内での主な活動実績



県内各地で被災資料の救出、クリーニング、整理などの作業にボランティアで参加しました。行政政策学類の学生・院生や、卒業生・修了生で自治体や文化財関係諸機関に勤める人たちもボランティアに加わってくれました。

学会報告・報道など

古文書、古美術、写真、手紙、本…被災地で救出、散逸防止

東日本大震災後の県内での歴史資料の救出活動事例

日	場所	救出された資料の種類
4月10日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月11日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月12日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月13日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月14日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月15日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月16日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月17日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月18日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月19日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月20日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月21日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月22日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月23日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月24日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月25日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月26日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月27日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月28日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月29日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出
4月30日	いわき市	被災した土蔵から古文書や扇画を救出

「ふくしま歴史資料保存ネットワーク」

被災した建物から歴史資料を運び出す関係者

『福島民報』5月16日

被災文化財救出に地域差

事前の所在確認調査生きた

原発や避難所支援へ人手

『読売新聞』6月15日

阿部教員は5月22日に歴史学研究会大会緊急集会にて、菊地教員は5月27日に日本考古学協会総会にて、それぞれ現状報告を行いました。また、地元紙や全国紙を通じて、歴史資料の保全活動の重要性を訴えるなどの社会的活動もしています。

【お問い合わせ先】

960-1296 福島市金谷川1 福島大学研究協力課

TEL: 024-548-8009 E-mail: kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp